



Seisen
Junior & Senior
High School

清泉女学院中学高等学校

〒247-0074 神奈川県鎌倉市城廻 200

TEL 0467-46-3171 FAX 0467-46-3157 <https://www.seisen-h.ed.jp>

カイロス

καίρος

第87号

2026年1月13日発行

未来を切り拓く探究学習

―平和の種をまく人へ―



進路指導・研究部
部長
橋本 泰久

探究学習では、グループでの議論や共同研究を通じて、他者と協働する経験を積みみます。

第三に、情報を批判的に扱える人です。インターネットやSNSには膨大な情報があふれていますが、その中には誤情報や偏った意見も含まれます。情報の信頼性を見極め、根拠を確認しながら判断する力は、現代社会において必須のスキルです。

第四に、社会とつながる意識を持つ人です。探究は自己満足で終わるものではなく、社会課題や他者の生活と結びつけることで意味を持ちます。自分の学びが社会にどう貢献できるかを考え、行動に移す力を育てたいと考えます。

そして最後に、学び続ける人です。探究は「終わりのない学び」です。卒業後も自ら問いを立て、学び続ける姿勢を持つことが、変化の激しい時代を生き抜く鍵となります。

こうした力を育むために、学校には重要な役割があります。学校は、単に知識を学ぶ場ではありません。委員会活動や部活動、学校行事など、様々な課外活動を通じて、人間力を磨く場でもあります。探究学習で培った「問いを立てる力」や「協働する力」は、こうした活動の中でさらに実践され、社会性や責任感、リリー

ダーシップへと発展します。学校は、生徒が多様な経験を積み、失敗を恐れず挑戦できる安全な環境を提供することで、学びと成長の循環を支える存在であるべきです。

本校はカトリックの理念に基づき、「平和の種をまく人」を育てることを使命の一つとしています。平和は、単なる対立のない状態ではなく、互いを尊重し、共に生きるための努力によって築かれます。探究学習で培う「問いを立てる力」「協働する力」「社会とつながる意識」は、まさに平和を実現するための基盤です。生徒一人ひとりが、自分の学びを通じて他者に寄り添い、社会に貢献し、未来に希望をもたらす存在となることを願っています。

中学校では、身近なテーマから問いを立てる練習をし、調べる・まとめる・発表する経験を積みみます。その集大成として「My Story Project」があります。高等学校では、学問分野や社会課題と結びつけ、大学進学やキャリア形成にもつながる探究を行います。両者に共通する理念は、「知識を得る」から「知識を活用して問いを解決する」への転換です。

こうした探究学習と学校の多様な活動を通じて、生徒が「自ら問いを立て、考え、協働し、社会とつながりながら学び続ける人」そして「平和の種をまく人」へと成長することを目指します。それこそが、未来を切り拓く力を持つ人物像であり、私たちが育てたい生徒像です。



◆ INSIDE ◆

② 高1 講演会・学年行事 (10月3日)・「カトリック・トピックス2025～2026」 ③ 中2 地域交流・高1 友達はムスリマ・高2 家庭基礎・高1 地理総合・清泉百花百景 77期井上理子さん ④⑤ 授業の枠を越えて～探究・理系学力向上プログラム ⑥ 学生生活進行形 一橋大学 高木穂さん ⑦ 短信・異動・賞